

○ 給与支払報告書（個人別明細書）の記載例

○ 給与支払報告書（個人別明細書）

住所 〇〇県××市△△3-2-1				交付番号 123456			
氏名 鈴木 一郎				個人番号 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			
収入金額 4755017		給与所得控除後の金額 3361600		所得控除の額の合計額 2079423		源泉徴収戻額 0	
配偶者控除の額 380000		控除対象扶養親族の額 1		16歳未満の控除 1		非居住者である控除の額	
住宅ローン控除 134556		生計共同控除 71867		地震保険料の控除額 33000		住宅借入金等特別控除の額 64100	
(概要)							
③ 普F							
新主命保険料の金額 78,382		用主命保険料の金額		介護医療保険料の金額 49,084		新個人年金保険料の金額	
在職中の国民年金保険料 210,000		国民年金の納付期間 H29 7 20		住(特)		21,000,000	
氏名 鈴木 花子		配偶者の合計所得 850,000		国民年金 19,600			
個人番号 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4		氏名 鈴木 太郎		氏名 鈴木 花子		個人番号 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8	
個人番号 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6		個人番号 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8					
個人番号		個人番号					
個人番号		個人番号					
個人番号		個人番号					
中途就労・退職				発給済生年月日			
休職 退職 年月日				元号 年月日			
○ 4 12 20				昭和 56 8 22			
支払先 〇〇県××市△△1-2-3 株式会社〇〇商事 (電話) 000-000-0000							

① 2ページ「4 普通徴収が認められる場合」に該当し、普通徴収に切り替える受給者がいる場合には、概要欄に切替理由の符号を記載してください。

② 給与支払報告書には、個人番号（マイナンバー）の記載が必要です。

③ 配偶者控除額又は配偶者特別控除額を記載してください。

④ 控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額を記載してください。